

事業番号	07 03 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■点検
事業名	中小企業振興センター事業費			部局	産業労働部	課・室	産業立地・経営支援課	
				実施期間	S42～	E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	1.労働生産性							
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成							
	2-3 海外との未来志向の連携							




1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ・受発注取引推進員等を配置し、県内企業と関東・中京・関西圏企業との取引斡旋紹介を通じ、中小企業のマッチングを促進する。(受発注取引推進員(県内)4名 発注開拓推進員(県外)3名 R2.3月末 斡旋実績 1,323件) ・県外メーカーとの商談機会の提供等を通じて、県内企業の工業製品・加工食品等の国内販路開拓を促進する。(R2.3月末 商談実績 4,585件) ・海外有望市場への輸出増を図るため、グローバル展開推進員等の配置や商談会への出展支援により、県内企業の工業製品等のアジア新興国等への販路開拓を促進する。(R2.3月末 商談実績 1,446件)
	【目指す姿】 県内中小企業の経営革新、経営基盤及びマーケティング力の強化に資する事業を一体的に行い、有望市場への提案機会の拡大や提案力・ブランド力の向上を図り、販路開拓・拡大等を促進する。
	【実施内容】 ・中小企業経営サポート事業費、国内外販路開拓推進事業費 など

指標及びその達成状況 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)		H30年度	R1年度
前年度繰越		0	0														
現計予算		282,910	281,297														
合計(A)		282,910	281,297														
うち一般財源		282,910	280,647														
決算額(B)		274,604	270,734														
職員数(人)		1.8	1.8														

成果指標設定理由	受発注取引の成立や販路拡大には、マッチング機会を増やすことが重要であることから、受発注案件の斡旋紹介件数、国内・海外の販路開拓商談件数を成果指標に設定。 ※目標値：過年度実績に基づき設定
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

達成状況の分析	・マーケティング支援センターの推進員等により、県内中小企業の受発注取引を促進するとともに、国内外の展示商談会等を通じて、販路開拓支援を行い、受発注取引斡旋紹介件数、海外販路開拓商談件数について、目標値を達成。 ・海外販路開拓商談件数が増加した理由としては、令和元年度より“日本の食品”輸出EXPO（商談件数：507件）に参加したことが挙げられる。 ・また、国内販路開拓商談件数が減少した理由としては、令和2年3月開催予定のメドテックジャパン（医療機器）が開催延期となったことが要因として挙げられる。
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

主な取組	✓ 中小企業の経営支援 ・ながの創業サポートオフィスによる支援、 専門家派遣による経営サポート(派遣件数:549件)	 Vietnam Manufacturing Expo 2019	 上海国際アセンブル&ハンドリング技術展
	✓ 工業製品等の販路開拓支援 ・(海外)市場動向調査をもとに有望市場となる展示会 (Vietnam Manufacturing Expo 2019等)や商談会へ出展を支援。 ・(国内)展示会(メッセナゴヤ、微細加工EXPO等)や技術提案型展示商談会等への出展を支援。 ※ その他、加工食品については県産品商談会や消費財マーケティングセミナー実施。	 微細加工EXPO	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	(中小企業の経営支援) ・県内事業者に対して、より効果的・効率的に、専門的の一貫支援が求められている。	(中小企業の経営支援) ・県内産業支援機関との連携のあり方を踏まえた中小企業振興センターの推進体制の見直し、効果的な支援事業の実施により、県内中小企業の販路開拓・拡大等を促進する。
	(工業製品の販路開拓支援) ・工業製品については、成長分野や有望市場に応じた製品・サービスの提案・売り込む機会の確保、新たな営業手法の活用により、効果的な販路の開拓・拡大を図る必要がある。	(工業製品の販路開拓支援) ・令和元年度の市場調査をもとに、海外展示会において成長分野や有望市場となる出展先を選定し、事業者への支援を行う。(新型コロナウイルス等の影響を考慮し、WEB商談会等の代替案も検討。)
	(加工食品の販路開拓支援) ・加工食品については、商談において流通や物流業界の知識不足が成約につながっていない例もあるため、セミナーやコーディネータによるアドバイスなど、事業者の学びの場の積極的な活用が必要。	(加工食品の販路開拓支援) ・セミナーやコーディネータによるアドバイスなどの事業者支援を継続するとともに、展示会、商談会の出展支援も継続して取り組んでいく。(新型コロナウイルス等の影響を考慮し、WEB商談会等の代替案も検討。)

事業名	中小企業振興センター事業費	部局	産業労働部	課・室	産業立地・経営支援課
-----	---------------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	県中小企業振興センター運営費補助金	148,582 千円	154,023 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県中小企業振興センター運営費補助金 職員給与手当等	補助金	県中小企業振興センター職員の給与費への補助
2	県中小企業振興センター運営費補助金 管理費	補助金	県中小企業振興センターの事務室借上料等の運営費への補助

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	中小企業経営サポート事業費	28,133 千円	21,015 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	サポートオフィス事業	補助金	ながの創業サポートオフィスの創業相談、助言体制の強化・充実及びイベントの開催 【相談件数 902件、創業件数 55件】
2	専門家派遣事業	補助金	中小企業が抱える経営課題等に専門家を派遣 【派遣先企業数 66社、派遣回数 549件】
3	ながの産業支援ネット推進事業	補助金	67支援機関によるワンストップ支援、支援施策の活用促進等 【連携推進会議 1回 74名参加、情報発信 96回】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	国内外販路開拓推進事業費	97,889 千円	95,696 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	受発注取引支援事業	補助金	推進員（県外3名、県内4名）を配置し、県内中小企業の取引を斡旋 【受発注相談支援件数 3,514件（うち受発注斡旋紹介件数 1,323件）】
2	グローバル展開NAGANOパワーアップ推進事業	補助金	グローバル展開推進員の配置、海外展示会出展支援・商談会 【海外展示会出展支援 5件】 ・ Manufacturing Expo (6月タイ) ・ 上海国際アセンブリ&ハンドリング技術展 (7月中国) ・ Vietnam Manufacturing Expo 2019 (8月ベトナム) ・ 深圳国際未来汽車及技術展 (12月中国) ・ 長野県・埼玉県・岡山県連携中国広州市花都区ビジネスマッチング会 (12月中国)
3	国内販路開拓強化事業	補助金	技術提案キャラバン隊、成長期待分野展示会出展等を通じて、県外メーカーとの取引拡大を支援 【技術提案キャラバン隊の開催 11回・参加 225社、展示会出展 3回・参加 157社】
4	中小企業海外・国内販路開拓助成事業	補助金	展示会出展費用の一部助成 【60社を助成】
5	食品関連産業経営力アップ推進事業	補助金	食品製造業振興ビジョンに基づき、有望な県内食品製造業者を総合的に一貫支援し、経営力の向上を図る 【セミナー等 2回開催・延べ 146名参加、商談会開催件数 2回・延べ 81社出展】